

令和6年度 わ か ば 保 育 園 事 業 報 告 書

1. 保 育 実 績

○ 定 員	170 名
○ 延 定 員	49,640 名
○ 保 育 日 数	292 日
○ 延 保 育 数	53,314 名
○ 平 均 保 育 数	182.6 名
○ 保 育 率	107.4 %

◎ 保 育 状 況

(単位は% : 名)

区分	4月初	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
0歳児	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15
1歳児	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28
2歳児	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30
3歳児	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	34	35	34
4歳児	38	38	38	38	37	36	36	35	36	38	38	38	38
5歳児	37	37	37	37	37	37	37	37	37	37	37	37	37
合計	184	184	184	184	183	182	182	181	182	184	182	183	182
保育率	108.2	108.2	108.2	108.2	107.6	107.1	107.1	106.5	107.1	108.2	107.1	107.6	107.1
入 所 合計 10名	0	0	0	1	1	1	1	1	1	2	1	2	0
退 所 合計 12名	0	0	1	3	1	2	0	0	3	1	1	0	0
一時保育 合計 0名	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

2. 児 童 の 支 援 に つ い て

(1) 基 本 理 念・基 本 方 針

① 基 本 理 念

1. 私たちは子どもの夢と希望を育む保育園であり続けます。
1. 私たちは子ども達の健康と安全を守り、子育てを応援する保育園であり続けます。
1. 私たちは子育てが安心して出来る場を地域の中の保育園として目指し続けます。
1. 私たちは相手を理解し、人に優しい豊かな心を持つ職員であり続けます。

② 基 本 方 針

乳幼児にふさわしい環境の中で保育を行い、生命の尊さを知り、情緒の安定を図り、社会性を身に付け、豊かな体験と経験が得られるよう、総合的な養育を行う。

＜わかばのようにのびのびすくすく育つ＞

1. 約束を守り、元気で明るい子ども。
2. 思いやりを持った、心優しい子ども。
3. 自分で出来ることは最後まで諦めない子ども。

(2) 具 体 的 内 容

- ① 安全な環境の中で基本的生活習慣を身付け、教育と養護の両立を図ることができた。
- ② 完全給食制のためバランスのとれた献立とマナー、偏食の矯正ができた。
(食育計画を実施。雁ノ巣レクリエーションにて芋掘りを体験することが出来た。)
- ③ 季節に応じた行事を行い興味や関心を持たせ、考える力を養うよう努めた。
5年ぶりに「年長児親子もちつき」復活させ、日本の伝統文化を体験すると共に、衛生面・誤嚥などに留意することを親子に伝えた。
- ④ 体育教室(週1回)、音楽教室(月4回)を取入れ、個々の身体の発達と健康・音感の発達とリズム感の向上を目指すことが出来た。1月～3月は年長児のみ書き方教室を実施した。課外としては英会話教室、ピアノ教室、サッカー教室を実施した。
- ⑤ 運動会は全学年で板付北小学校にて実施、おたのしみ発表会は3歳以上児のみ保護者参加で博多市民センターにて行うことが出来た。
- ⑥ 命の大切さを伝えるため、年長児は福岡市民防災センターに社会見学として行き、防災教育を実施した。
- ⑦ 子どもの自尊感情や規範意識を育てる為に保護者との連携に力を入れ、保育の重要性を伝えていくよう努めた。

3. 職 員 に つ い て

(1) 人 員 に つ い て

(単位：名)

職 種 区 分		園 長	家 推 保 育 士	主 任 保 育 士	保 育 士	調 理 員 栄 養 士	事 務 員 等	合 計
定 数		1	1	1	15	3	0	21
4月1日在籍数(含同日採用)		1	1	1	(20) 15	(2) 4	(3) 0	(25) 22
異 動	年間退職者数(含3月31日付退職者)	0	0	0	(1) 1	(0) 0	(0) 0	(1) 1
	年間採用者数(除4月1日付採用者)	0	0	0	(0) 0	(1) 0	(0) 0	(1) 0
3月31日在籍数(除同日退職)		1	1	1	(19) 14	(3) 4	(3) 0	(25) 21

※ 嘱託医1名、()は非常勤職員、パート職員を示す。

(2) 充 足 等 に つ い て

園長1名、家庭支援推進保育士1名、主任保育士1名、保育士15名、栄養士1名、調理員3名の正職22名及び嘱託医1名を確保し、非常勤保育士3名、パート保育士17名、パート調理員2名、パート事務員1名、環境整備員2名の非常勤25名を確保した。

(3) 研 修 会 等 に つ い て

多様な保育のニーズに対応できるよう資質の向上に努めた。

保育協会や保育士会の研修会等には可能な限り参加し、研鑽に努めることが出来た。

又、法人研修や園内研修は継続して取組み、社会人としての意識向上を図った。

希望する職員は専門職としてのキャリアアップ研修にも積極的に参加した。

- 4. 15 区園長会1名(11回)
- 4. 16 運営実務研修2名(2回)
- 4. 21 職員園内研修21名(2回)
- 5. 9 乳幼児食研修会1名
- 5. 14 さぽ〜と保育研修1名(3回)
- 5. 29 防災研修会1名
- 6. 14 人権保育研修会1名(10回)
- 6. 22 キャリアアップ研修8名(3回ずつ)

- 4. 16 市園長会1名(11回)
- 4. 18 主任保育士会1名(7回)
- 4. 23 食品衛生研修会1名
- 5. 11 日保協研修1名
- 5. 28 健康安全研修1名(2回)
- 6. 3 AED講習
- 6. 22 私立保育士総会
- 6. 26 危機管理研修1名(2回)

7. 3	主任保育士研修会 1 名 (5 回)	7. 9	保育士研修会 1 名 (5 回)
7. 26	法人交流会 4 名	7. 31	グループ研修 1 名 (5 回)
8. 28	給食職員研修会 1 名 (2 回)	10. 16	救命講習 2 名
10. 29	福岡県社会福祉大会 1 名	11. 19	食物アレルギー対応研修会
11. 28	法人研修 6 名	1. 8	区園長他都市研修 1 名
2. 15	市保育研究大会 2 名	3. 14	日保協 1 名

4. 施 設 整 備 に つ い て

- 修 繕 ……建具修理・エアコン修理・LED ランプ修理
- 固定資産物品 ……防災用蓄電器・パソコン 10 台
- その他の固定資産 ……なし

5. 主 な で き ご と

4. 1	進級式	4. 6	子育て支援 園庭開放 (10 回)
4. 9	代表者・ケース会議 (毎月)	4. 9	食育 (9 回)
4. 11	非常勤連絡会 (毎月)	4. 16	誕生会 (毎月)
4. 17	子育てサロン (板付北公民館 9 回)	4. 19	防災訓練 (毎月)
4. 23	園児健康診断 (2 回)	4. 24	職員会議 (毎月)
6. 6	尿検査	6. 7	職員健康診断
6. 8	3才以上児親子遠足	6. 11	園児歯科健診
6. 15	0・1・2 歳児保育参観 (2 回)	7. 5	七夕会
7. 27	夏祭り (3.4.5 歳児)	9. 28	第 48 回運動会 (板付北小学校)
10. 15	5 歳児芋ほり	10. 18	人形劇鑑賞
10. 25	5 歳児クッキング	10. 26	入園希望者対象保育見学会 (4 回)
11. 8	2 歳児七五三参り	11. 15	交通安全教室 (3.4.5 歳児)
11. 21	勤労感謝の職場訪問	11. 29	5 歳児社会見学・防災体験
11. 30	年長児もちつき	12. 21	3・4 歳児懇談会
12. 24	クリスマス会	1. 7	防犯訓練
1. 31	節分 (豆まき)	1. 7	第 47 回おたのしみ発表会 (3.4.5 歳児)
2. 14	4 歳児クッキング	2. 18	卒園児集合写真撮影
2. 21	3 歳児クッキング	2. 28	ひなまつり会
3. 1	来年度入園説明会	3. 15	第 48 回卒園式
3. 15	入園式	3. 22	5 才児お別れ会 (お店屋さんごっこ)

6. 苦情解決処理委員会について

○7. 24 法人本部にて第三者委員会 第三者委員参加

12月中旬、登園時に保護者より「昼に一時抜けて予防接種を受けて、また預ける」と早出の職員が受け「予防接種後の保育は難しい」と伝えトラブルとなる。

保護者には予防接種後は副反応が起こる事があり、他児につられて活動するので、接種後の保育は遠慮して頂き、夕方早目に迎えに来ての接種を勧めており、その件は入園時に説明し配布済みの「園のしおり」に記載している旨を伝えると「今後は夕方に予約するが、今日は保育を依頼したい」との事だったので了承し接種後も保育する。

職員会議でも「接種後の保育は遠慮して欲しい」はお願いであって、保育を拒否する事は出来ないことを確認する。

7. そ の 他 に つ い て

① 安 全 管 理

- 防 災 訓 練 毎月1回避難訓練、消火訓練、通報訓練など実施した。
その中で津波を想定した避難訓練と水害に対する避難訓練を（年3回）実施した。
- 健 康 管 理 健康管理には最善の注意を払い、感染症の病気には保護者と密な連絡をとり、他児の保護者に注意喚起を呼びかける
- 衛 生 管 理 施設の衛生管理についての点検整備を行った。
保健所の指導のもと、感染症対策に努めた。
- 安 全 管 理 不審者対策として、防犯訓練を（年1回）実施した。
区交通安全推進協議会より交通安全教室を開催してもらう。

② 地 域 交 流

- ・ 公民館の子育てサロンに協力し、絵本の読み聞かせと育児講座を行う。
- ・ 年長児と板付北自治協議会の方とでバスハイク（ぶどう狩り）を実施した。
- ・ 夏休み期間に3回、地域の小学生を対象に「こども食堂」を開催した。

③ 実習生・ボランティア

- ・ 短大の受入校 (2校) 実習実日数 (10日) 実人員 2名
- ・ 専門学校の受入校 (1校) 実習実日数 (10日) 実人員 1名
- ・ 専門学校の受入校 (1校) 実習実日数 (5日) 実人員 1名